

令和7年度第2回北見方面美幌警察署協議会 議事概要

1 開催日時

令和7年11月26日（水）午後1時30分から午後2時45分まで

2 開催場所

北見方面美幌警察署 会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 7人（定員7人）

会 長 岡 敬 幸
委 員 前 田 政 文、愛 澤 みどり、後 藤 香 奈
佐 藤 隆、松 岡 愛 子、宮 川 義 昭、

(2) 警察署員 5人

署 長 小 林 伸 也
副署長兼警務課長 鈴 木 隆 太
刑事・生活安全課長 高 橋 勇 樹
地域・交通課長 村 上 僚
警 務 係 長（庶務担当）

4 会長挨拶

年末になり、委員の皆様もお忙しい中参加していただきありがとうございます。
今回も委員の皆様の忌憚のない意見をいただき、有意義な協議会としたいと思います。

5 署長挨拶

冬季は凍結路面などで事故が多発する傾向にあり、本会の諮問事項を「効果的な交通事故抑止対策」としました。頂戴した御意見を今後の警察行政に反映させていきたいと考えておりますので、忌憚のない御意見をお願いいたします

6 業務概況説明

(1) 前回の諮問事項（効果的な広報活動）への取組結果について（副署長兼警務課長）

ア 他機関と街頭啓発のみではなく、紙媒体などでの広報を増やせないか。

- ・ 美幌地区交通安全協会から交通安全メッセージを施した巾着の提供を受け配布した。
- ・ 美幌、津別両町広報紙に、啓発記事を提供し、掲載した。

イ 詐欺被害防止は広報啓発よりも講演会が有効であり、その開催を増やせないか。

詐欺被害防止に関する講演会を積極的に実施し、前年同期比大幅に実施回数が増加した。

ウ 特殊詐欺の広報は情報が多すぎるため、啓発文言を絞った広報を実施できないか。

防犯情報を絞り、目立たせる交番速報を作成、配布し、詐欺被害防止の未然防止を図った。

エ 独居高齢者は防犯情報を入手する機会が少ないので、巡回連絡の機会に提供願いたい。

本年10月を巡回連絡強化月間に設定したほか、広報資料配布や防犯アプリのインストール支援を推進し、犯罪被害の防止を図った。

オ 特殊詐欺防止のためには、疑似体験させることが効果的である。

被害を疑似体験できる音声データを活用した講話を複数回実施し、受講者から大きな反響を得た。

カ 商店街のスピーカーを啓発に活用できないか。

同スピーカーは故障しており、今後撤去予定とのことで活用できなかった。

(2) 犯罪情勢、検挙事例、各種啓発活動について (刑事・生活安全課長)

(3) 交通事故の発生状況と抑止対策、地域警察活動について (地域・交通課長)

7 諮問事項「効果的な交通事故抑止対策」について

※ 冬季の交通事故が増加することを踏まえ、より効果的な抑止対策を推進するため本件を諮問事項とした。

【委員】 先日受講した特殊詐欺の講話が好評であり、交通安全についても開催願いたい。小グループの開催なども検討願いたい。

【警察】 特殊詐欺の講話の機会などを捉え、交通安全の講話も行うなど効率的に推進する。

【委員】 講話に関する依頼の受付窓口について、アナウンスをしてもらえないか。

【警察】 効果的な周知方法を検討し、推進したい。

【委員】 近所の道路では、通勤時間帯に速度超過して走行している車が多く危険である。通勤時間帯や場所に的をしぼっての交通事故抑止活動はできないか。

【警察】 交通指導取締りや事業所対策など、各交通事故抑止活動に反映させたい。

【委員】 管内のスリップ事故が多発する交差点など交通危険箇所を示すマップなどがあれば交通安全意識向上に繋がると考える。

【警察】 鹿との交通事故実態を示したマップを作成して広報に活用しており、今後も同様の工夫を凝らした広報啓発を推進したい。

【委員】 青色回転灯車両の活動は効果的であり、活性化できないか。

【警察】 様々な課題があるが、連携した取組などを検討していきたい。

【委員】 高齢者の免許返納を促進するための取組を強化してほしい。

【警察】 返納を促進するための積極的な広報や対象者への働きかけなどを推進したい。

【委員】 一時停止はするがその後の安全確認を怠るなど、交通ルールの意味を認識していないことが懸念されるので、これを理解させる対策を推進できないか。

【警察】 交通指導取締りや講話などの際に、交通ルールを遵守する意味や必要性などの理解を深める取組を推進していきたい。

【委員】 冬季間の交差点における安全対策をしてもらいたい。

【警察】 関係機関と連携して推進していきたい。

8 次会の開催予定

令和8年2月とする。